

[令和4年度事務事業]

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(5) 障害者が生きがいを持って心豊かに暮らせる社会の実現	
			有	取組の方向性	②障害者の暮らしの場の確保			
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
			無	現状値	—		目標値	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(10)人や国の不平等をなくそう	ターゲット	10.2	
			有	取組	障害者児及びその家族に対する支援			
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
			無	現状値	—		目標値	—

2	関連計画	第4次堺市障害者長期計画、第6期堺市障害福祉計画、第2期堺市障害児福祉計画					
3	事業開始年度	平成 20 年度		点検対象年度		令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	堺市重度障害者歯科診療所管理運営補助金交付要綱					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	一般社団法人堺市歯科医師会				対象数	単位
						1	法人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	重度障害者歯科診療所の安定的な運営を図り、重度障害者等に対して、安全で適切な歯科診療を提供することで健康維持を図る。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	一般社団法人堺市歯科医師会が運営する堺市重度障害者歯科診療所の運営経費を補助することによって、一般の歯科診療所での治療が困難な障害者児（約2,400人 ※障害支援区分 5・6 を想定）が歯科疾患に関する相談、指導、診断、治療及び機能回復訓練を受けることができる環境を整える。					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	一般社団法人堺市歯科医師会					
10	公民連携・協働事業						

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標					
	一般の歯科診療所で治療を受けることが困難な障害者児が歯科診療を受けることができるようにする					
	当該目標を設定した理由	一般の歯科診療所で治療を受けることが困難な障害者児の健康維持を図るため。				
	目標に対する実績	一般の歯科診療所での治療が困難な障害者児が歯科診療を受けることができる環境を整えた。				
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標
	診療件数（年間）	件		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標値	－	－	－
			実績値	1,603	1,652	
			達成率	－	－	
当該指標を選定した理由	年間診療件数をつかむことで、一般の歯科診療所では対応できない診療件数を把握できるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	歯科疾患の発生によるものであり、数値化した目標の設定にはなじまないため、目標値を設定していない。				

令和5年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	重度障害者歯科診療所運営補助	事業番号	011-135
-------	----------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

事業費内訳	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
13 財源内訳	事業費（a）	109,982	81,502	88,742	88,686	89,989
	国支出金	25,245	1,502	0		0
	府支出金			0		0
	市債			0		0
	その他（ ）			0		0
	受益者負担金(使用料、手数料等)			0		0
	一般財源	84,737	80,000	88,742	88,686	89,989
14	人件費（b）	1,640	1,640	1,640	1,640	1,620
15	年間経費（c）=（a）+（b）	111,622	83,142	90,382	90,326	91,609

事業費の内訳

（単位：千円）

事業費内訳	項目	年度		事業費	うち一般財源	項目	年度		事業費	うち一般財源
16	堺市重度障害者歯科診療所管理運営補助金	R4	決算	88,686	88,686		R4	決算		
		R5	予算	89,989	89,989		R5	予算		
		R4	決算				R4	決算		
		R5	予算				R5	予算		
		R4	決算				R4	決算		
		R5	予算				R5	予算		
		R4	決算				R4	決算		
		R5	予算				R5	予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

事業費内訳	区分	単位	令和3年度	令和4年度
17	① 診療件数（年間）	件	1,603	1,652
	② 上記①にかかる年間経費	千円	83,142	90,326
	③ 単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	51,867	54,677
備考（算出についての説明等）				

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	医療機器の更新のため、令和3年度と比較して事業費全体が増えているが、単位当たり経費については、全身麻酔による治療を可能とするための医療機材の確保、医師等の体制確保、高い専門性等を考慮すると、過剰ではないと考える。
----	--

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	障害者の生活を地域全体で支えるサービス提供体制を構築する取組として、全身麻酔等を併用した歯科診療を行っている堺市重度障害者歯科診療所が一般の歯科診療所での治療が困難な障害者児に対して安全で適切な歯科診療を提供することができるよう、運営経費を補助することで、障害者児及びその家族に対する支援に寄与している。
----	--